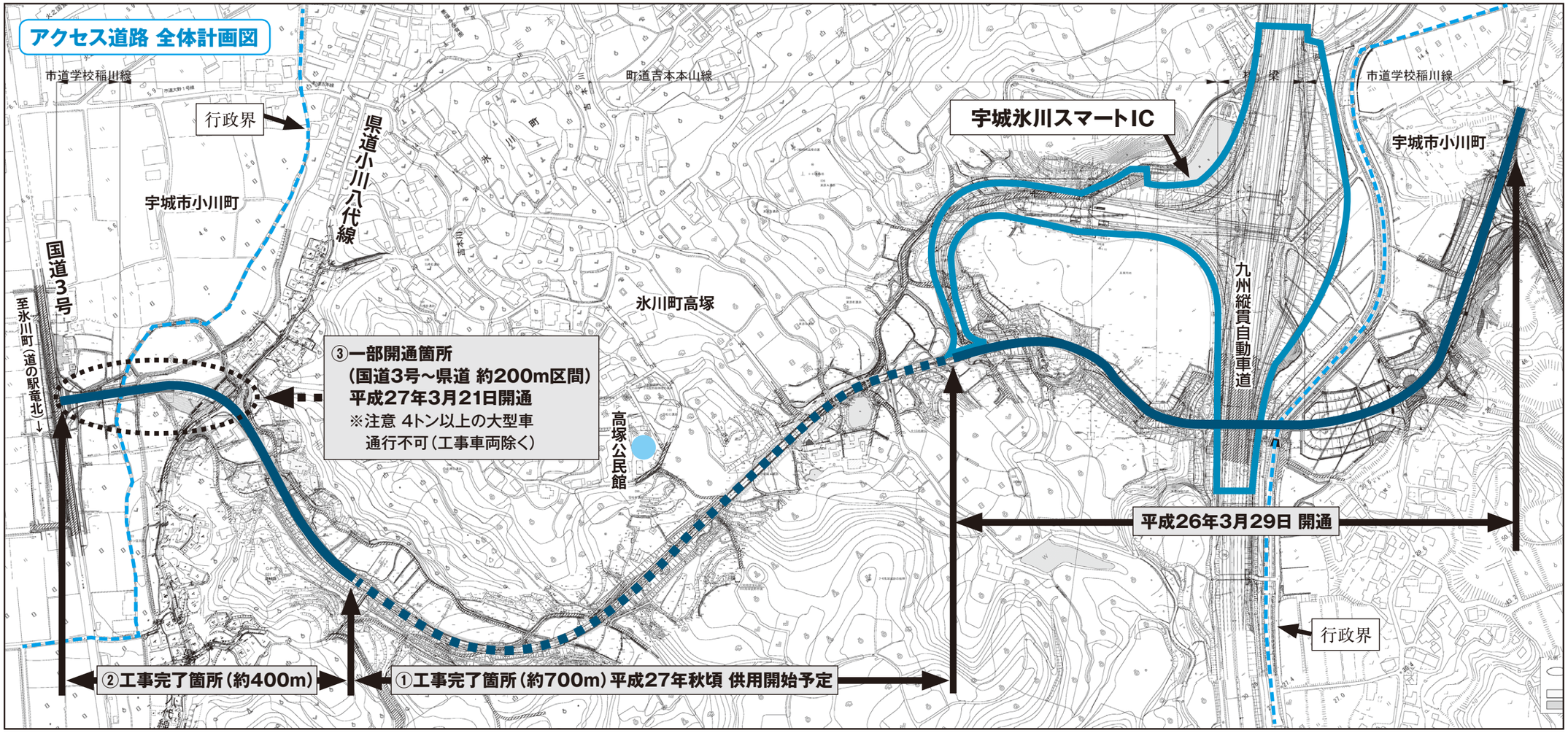
宇城氷川スマートインターチェンジと アクセス道路整備の状況

宇城氷川スマートICは、平成26年3月29日の開通から1年が経過し、大きなトラブルの発生もなく、利用台数も1日あたり約900台と多くの皆さまにご利用いただいています。



宇城氷川スマートIC アクセス道路の整備状況

アクセス道路については、スマートIC側からと国道3号側からそれぞれ工事を進めており、約700㍍の区間（上図①工事箇所）が現在工事中となっています。

この区間を平成27年秋頃までに完成させ、全線開通できるよう工事を急ピッチで進めています。

また、国道3号から約400㍍の区間（上図②工事完了箇所）については工事が完了しており、平成27年3月21日より、国道3号から県道小川八代線までの区間（上図③一部開通箇所）を通行できるようにしております。

ただし、この区間の利用については、普通乗用車での通行は可能ですが、県道小川八代線の幅員が狭く通行ができないことや、Uターン場所も限られていることから、4トン以上の大型車（工事車両除く）については、国道3号からの通行はできませんのでご了承ください。

スマートICの利用について

スマートICを利用できる車・時間帯

ETCを搭載した全車種が24時間利用できます。

スマートICを利用する際のルート

左の図のとおり、国道3号からスマートICまでは、工事中のため通行できませんので、宇城市小川町方面からご利用ください。

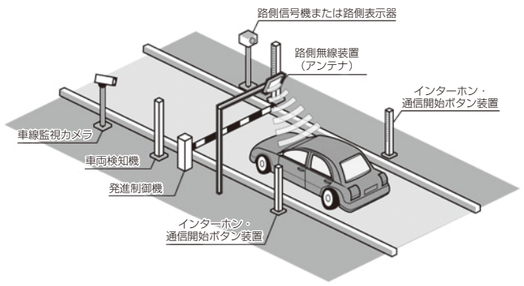
ただし、4㌧以上の車両については旧小川支所前の市道役場出来村線を通行ください。

スマートIC利用上の注意

一般的なインターチェンジのETCの場合は、料金所を徐行するとバーが開き通過することができますが、スマートICの場合は次のとおり利用をお願いします。

①開閉バーの手前で一旦停止した後、通信のやりとりが行われ、開閉バーが開くシステムとなっていますので、走行にご注意ください。

②一旦停止しても開閉バーが開かなかった場合は、通信開始ボタンを押してください。再度通信を開始します。



ETCを搭載していない車はご利用できません。

料金所に備え付けのインターホンにより係員の指示に従ってください。

危険ですので、お車はバックをしないでください。

【お問い合わせ先】
企画財政課 企画係
☎52・5850（直通）